

令和2年度 八代高等学校シラバス

教 科	英語	科 目	コミュニケーション英語Ⅰ	学 年	1	類 型	
単位数	3	教科書	ELEMENTⅠ(啓林館)				
副教材	DataBase4500						

学習目標	・様々な言語活動を通してまとまった英文の内容理解・構文理解を深め、自己表現活動につなげる。 ・ICTを活用して授業内容理解の助けとし、学習内容の活用能力や表現能力を高める。						
学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)				到達度自己評価 A B C	
1 学 期	L1 Rakugo in English!	・レッスン中の語彙・表現の理解。				☐ ☐ ☐	
	L2 Christian the Lion	・重要構文を含む文の理解。				☐ ☐ ☐	
	L3 Predictions of the Future	・本文のアウトラインの理解。				☐ ☐ ☐	
	L4 Twice Bombed, Twice Survived	・段落やパートごとの要点の理解。				☐ ☐ ☐	
		・レッスン全体のリテリングができる。				☐ ☐ ☐	
2 学 期		・レッスンに関連したトピックで即興型ディベートができる。				☐ ☐ ☐	
	L5 Umami	・レッスン中の語彙・表現の理解。				☐ ☐ ☐	
	L6 The Story of PlayPumps	・重要構文を含む文の理解。				☐ ☐ ☐	
	L7 Biomimetics	・本文のアウトラインの理解。				☐ ☐ ☐	
	L8 The Power of Presentation	・段落やパートごとの要点の理解。				☐ ☐ ☐	
3 学 期		・レッスン全体のリテリングができる。				☐ ☐ ☐	
	L9 Bopsy	・レッスン中の語彙・表現の理解。				☐ ☐ ☐	
	L10 Playing the Enemy	・重要構文を含む文の理解。				☐ ☐ ☐	
	Further Reading 1, 2, 3	・本文のアウトラインの理解。				☐ ☐ ☐	
		・段落やパートごとの要点の理解。				☐ ☐ ☐	
		・レッスン全体のリテリングができる。				☐ ☐ ☐	
		・レッスンに関連したトピックで即興型ディベートができる。				☐ ☐ ☐	

学習方法	・該当レッスンの読解ワークシートに各生徒が予習で取り組む。 ・予習した内容をベースにして授業で理解を深める。 ・即興的な自己表現も授業中に行う。
評価方法	・定期考査 ・小テスト ・予習・提出物の状況 ・パフォーマンステスト ※上記の項目を総合的に評価する